

紀伊川の源流支流加季同土

町の様子歴史等々

多岐の人には知られて

居たことはよく知られて

川の氷を赤い水に染めると

昔の人はよく知られて

最近の環境はよく知られて

川のゴミを拾う人はよく知られて

川の少くもよく知られて

自然の美しさはよく知られて

小川はよく知られて

虫類はよく知られて

川の水はよく知られて

川の水はよく知られて

委員名	江種 伸之
<p>紀の川流域の人間活動が河川環境に与える影響について、主に水質の面から研究を行っています。これまで、大台ヶ原から河口付近までを対象とした一斉調査を4、5回ほど実施し、周辺の土地利用状況によって水質が変化していく様子を検討してきました。また、支流の貴志川および柘榴川では月2回の定期調査を実施しており、果樹園が広く分布する地域を流れる河川の水質についておもしろい結果が得られました。また、機会があればご紹介したいと思います。</p>	

委員名

小川和子

子供の頃より、紀の川の姿を見て大きくなりました。デコボコ道の堤防を友人たち
と自転車で走り回り、河原で水遊びをしたりと、そんな記憶がよみがえります。

しかし、今では川の風景もすっかり変わり、コンクリートの壁とまっすぐな川にな
りました。

私が丹生川のダム建設に反対する理由はどんどん少なくなってゆく子供の頃の風景
がここに残っているからです。昔に比べると、道もずいぶん良くなり、きれいな家も
建っていますが、川の様子や印象はそれ程変わっていない様に思います。草や木が自
然のままに残り、河と共に暮らす人々の生活が見えてくる。私は、そんな玉川峡が大
好きです。それを守ってゆきたいと思っています。

おそらく、ダムが出来たら今流れている清流も無くなることでしょう。国土交通省
が言うようにはうまくゆかないだろうと思います。大滝ダムの工事現場を見て驚きま
した。数年前に通った時とあまりにも違っていました。この前まで存在していた山村
の風景が、あとかたも無く削られ、重機が怪獣のように動き回っていました。たぶん
工事が終わった後には、何事も無かったのように、大きな湖が出現することだろうと
思います。慣れ親しんだ川の風景が、ある日を境にまったく知らない場所にならない
様に、玉川を守りたい。

私が大好きなこの川の良さを、他の委員の方たちにも見てもらいたいと思っていま
す。

以上

古来の都市や文明の多くは川の流域を中心に
 発展してきた。その歴史の物語を伝えるところである。
 川県のほとんどの地域もこの川を中心にして産業
 が発展して「まちづくり」が行われてきた。

その意味でこの川を考へることはよくして本当の
 「まちづくり」はあり得ないと思われ。

しかし、人間のエゴが川をいいがしるにこそ
 問題があり、その結果いろいろな意味で川の復
 原を求めているのである。

人間の人間らしい生活をするには自然との共生を
 考へなければならぬ。改めて川の存在を今後真実
 に考へて行く必要がある。

小田の川づくりは、水遊びの場は近くの川
 であって、川での遊びの中で川の恐ろしさ、楽
 しさ等を身をもって体験した。今、川には経験
 の足りない川が全国にどれくらいあるだろうか？
 人間のパートナーとして川を位置づけ、川の元
 方を考へ直すべきにきているのではないかと、思
 う。